



注意 組み立てが不十分だったり、不適切なご使用は思わぬ事故につながる可能性があります大変危険です。組み立て、ご使用前には必ず下記注意事項をよくお読みください。

Model : 120-358

取扱説明書

K2010-2450/1 **家庭用/屋内用**

TRIANGLE CABINET

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を正しく安全に組み立て、ご使用して頂く為に組み立て前にこの取扱説明書をよくお読みください。また読み終えた後も、こちらの取扱説明書は大事に保管してください。

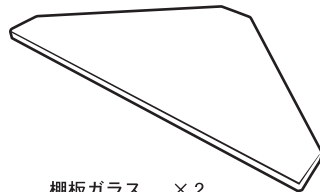
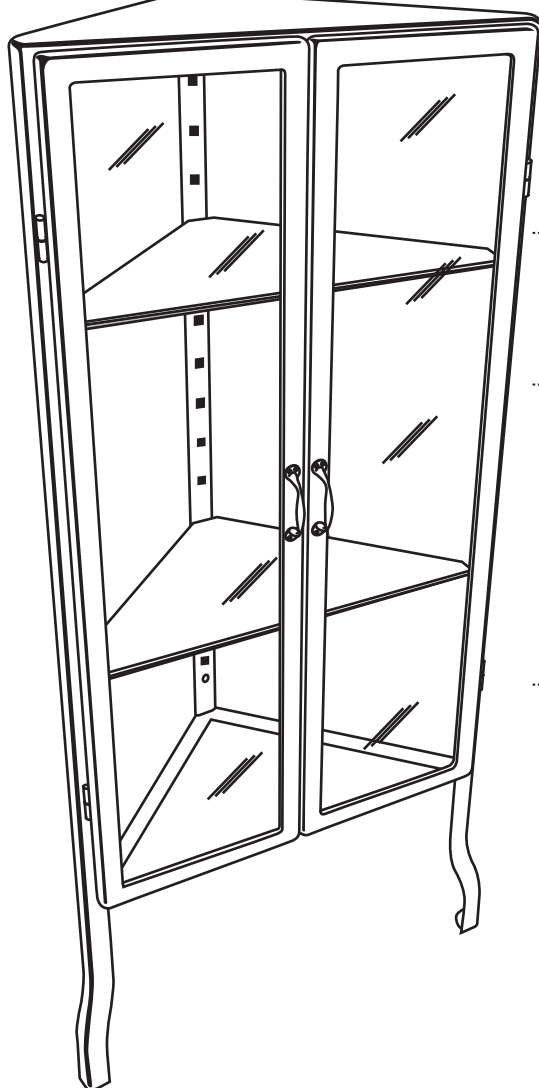
組み立て作業中の注意事項

- 製造工程上、本製品パーツには鋭利な箇所がございます。安全の為、必ず作業用手袋をご着用ください。
- パーツの取り付け、各部の組み立てが不十分ですとご使用中に本体が破損し、ケガをする恐れがございます。必ずパーツの取り付け、各部の組み立て等は確実に行ってください。
- 作業は必ず十分スペースが取れる、水平な場所で行ってください。また作業中、パーツのかど等で床等を傷つける恐れがありますので布やカーペットの上で作業することをお勧めいたします。
- 作業を始める前に、必ず付属品が全て揃っていることをご確認ください。
- 工具の取扱には十分ご注意ください。

取扱い上の注意

- 地震等でキャビネットが倒れてケガをしないよう、置き場所や置き方に十分ご注意ください。
- フローリング、クッションフロアの上に設置しますとアジャスターに使用している材質の色が付着してしまう場合がございます。ラグやカーペットを敷いてのご使用をお勧め致します。
- 小さなお子様やペットがいる環境下でのご使用は思わぬ事故につながる恐れがあります。設置場所やご使用方法は十分ご注意ください。
- キャビネットの上に乗ったり、強い衝撃を与えないでください。パーツが破損したり、本体転倒の恐れがあり大変危険です。
- ガラスドアの開閉は静かに行い、手や指を挟まぬよう、ご注意ください。
- 重たい内容物は下段に置いてください。
- 必ず水平な場所へ設置してください。
- 定期的に各部のパーツに破損等がないかご確認ください。
- 収納物を入れたまま本体を移動させないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 本製品に破損や異常が発生した際は、直ちにご使用をお控えください。
- 直射日光、または熱を避けてください。
- 湿気の多い場所や風雨にさらされる場所でのご使用はお避けください。
- 本製品が汚れた際は、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽く拭き取ってください。

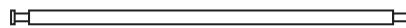
付属部品 ※必ず組み立て前に、全てのパーツが揃っている事をご確認ください。



棚板ガラス × 2



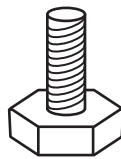
ハンガー/クッション × 2



ポール × 2



スcrews × 4



アジャスター × 3

*設置後、ガタツキが生じる際は、アジャスターで調節してください。

転倒防止パーツ

※必要に応じて、設置環境に合った部材をご使用ください。



壁固定ステー × 2



壁固定ステー用ボルト × 2



壁取付けネジ × 2



カールプラグ × 2

仕様
サイズ : H.1620 x W.710 x D.540mm
材質 : スチール、強化ガラス

輸入販売元

MADE IN CHINA
This warranty is valid only JAPAN

株式会社ダルトン

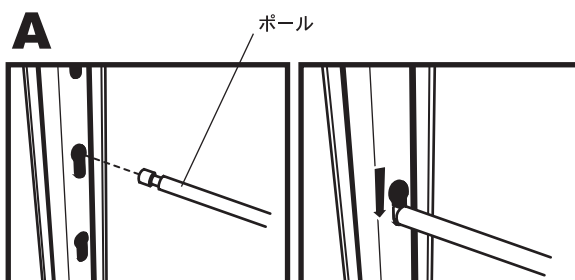
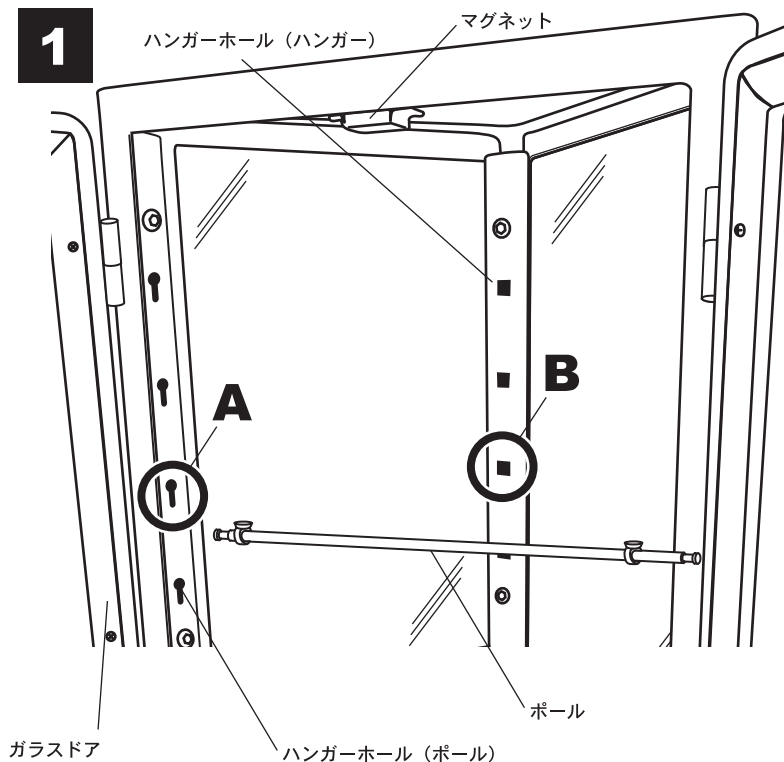
静岡県静岡市葵区長沼南 11-5 TEL.054-267-6565

DULTON

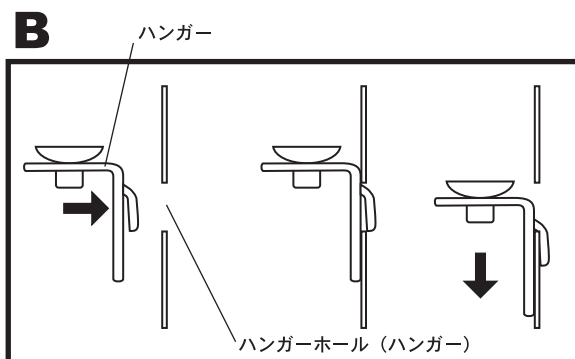
組み立て方法

K2010-2450/2

【注意】本体が傷つく恐れがございますので、組立はラグやカーペットを敷いた上でおこなってください。



ポールをハンガーホールへセットしてください。反対側も同様に、セットします。



ハンガーパーツ背面の「ツメ」をハンガーホールへ入れ、下側に下げることで、パーツが固定されます。

本体ガラスドアを開いて、スペーサーをセットしたポールとハンガー/クッションパーツを本体内部に取り付けます。必ず、同じ高さになるように位置を決めて取付けてください。

- ポール、スペーサー→前方両側のハンガーホールへ
- ハンガー/クッション→後方中央の四角いハンガーホールへ

ポール、ハンガー設置後、棚板ガラスを載せてください。その際、ガタツキ等がありますと棚板に物を載せた際に、転倒・破損等の原因となりますので設置後、必ずガタツキ等が無いかをご確認ください。ガタツキ等がある場合は、ポール・ハンガーパーツがしっかりと固定されているかご確認ください。

2 転倒防止パーツの取付け

壁面への固定方法 ※転倒防止の為、壁面への固定をお勧めしております。

※設置箇所は必ず、梁や下地がある壁面に設置して下さい。

※壁固定ステーを本体へ取付けた状態（仮留めた状態）で、壁面の穴の位置を決めてからおこなして下さい。

※付属のネジ、プラグはコンクリートもしくは木材用です。固定する壁面の素材及び構造に合った部品をご用意下さい。

コンクリート壁に取付ける場合

- 1 壁に7ミリのドリルで穴をあけ（2箇所）、カールプラグをハンマーで打ち込みます。（図-1）
- 2 壁固定ステーを壁取付けネジで壁面へ固定します。

※壁取付けパーツをセットする為の工具は付属していません。

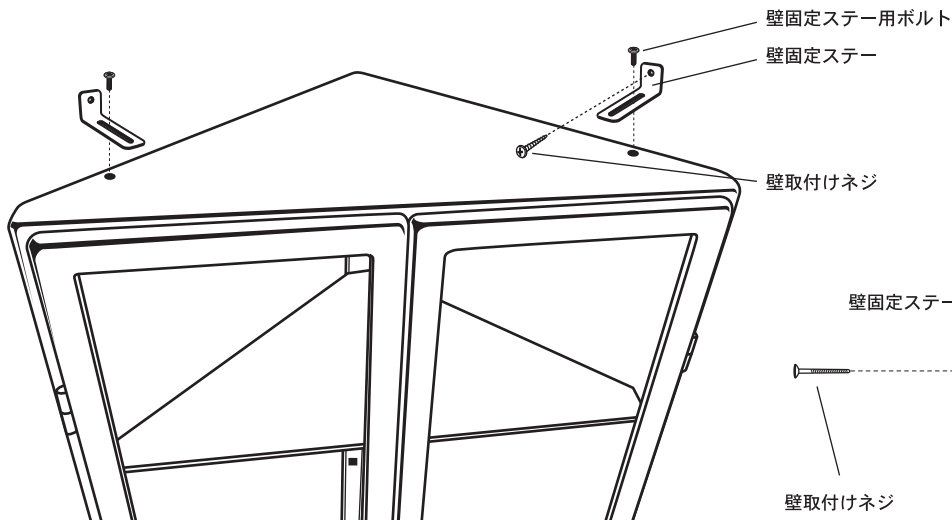


図 - 1

木材、又はボード壁に取付ける場合

- 1 壁固定ステーを壁取付けネジで壁面へ固定します。必ず梁等、下地がある場所をお選び下さい。